



2016年2月4日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝  
東京都港区芝浦1-1-1  
代表者名 代表執行役社長 室町 正志  
(コード番号: 6502 東、名)  
問合せ先 広報・IR室長 長谷川 直人  
Tel 03-3457-2100

#### 当社ハードディスクドライブ事業における収益改善施策について

当社は、2015年12月21日付「**「新生東芝アクションプラン」**の実施について」において、当社グループに係る構造改革の断行、内部管理体制の強化及び企業風土の変革、事業ポートフォリオ及び事業運営体制の見直し、財務基盤の整備を柱とする経営施策「**新生東芝アクションプラン**」を公表いたしました。このたび、「**構造改革の断行**」の一環として、ハードディスクドライブ（以下、**HDD**）事業の収益改善、黒字化を目的とした**HDD**の開発機種削減、人員合理化などの収益改善施策の実施について、下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

#### 記

##### 1. 概要と目的

**HDD** 事業については、パソコン向け **HDD** 市場が縮小する中、今後も市場伸長が期待できるエンタープライズ **HDD** に経営資源のシフトを加速し、エンタープライズ **HDD** を中心とした事業構造転換を実施することにより収益基盤を強化します。

**HDD** のラインアップのうち、ニアライン、エンタープライズについては開発を強化する一方、モバイルは販売数量が見込める主軸製品に開発を絞り込み、設計開発の効率化と開発資源の集約を進めます。また、部材コストを削減するとともに、北米地域では採算の悪化している **B2C** モバイル製品の販売を縮小することにより、コスト削減を実現し、収益力を改善します。

また、**HDD** からの置き換えが進み伸長が見込まれるソリッドステートドライブ事業はリソース投入を強化することで、設計開発の効率化および付加価値創出に向けた製

品開発の加速を図り、ストレージプロダクツ事業の更なる競争力の強化を実現します。

## 2. 早期退職優遇制度等の人員対策の実施

収益改善施策の実施に伴い、国内の HDD 事業に関わる人員について、再配置および再就職支援を含む早期退職優遇制度を実施することを決定しました。

対象人数は、再配置および早期退職優遇制度をあわせて約 150 名を予定しています。早期退職優遇制度は、原則として満 40 歳以上かつ勤続 10 年以上の者について適用し、2016 年 4 月末日までの退職を前提として 2 月末から 3 月上旬を目途に募集を開始する予定です。早期退職の場合の優遇措置として、通常の退職金に特別退職金を加算して支給し、希望者に対し再就職支援を行うことを予定しています。

早期退職優遇制度の実施に伴い発生する費用は、今後の応募状況等を踏まえ精査し、まとめ次第開示いたします。

## 3. 今後の見通し

上記の収益改善施策の実施に伴う費用として、2015 年度（2016 年 3 月期）において約 40 億円を計上する見込みです。本件の影響につきましては、本日 2016 年 2 月 4 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しております 2015 年度（2016 年 3 月期）通期連結業績予想に織り込み済みです。固定費については、2015 年度見通し約 500 億円と比較して、2016 年度には 100 億円以上の削減を図り、2016 年度の黒字化を目指します。

以 上